

## 請願に対する各会派の意見表明

### 〔自由民主党〕

請願第 17 号及び請願第 18 号は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小・小規模事業者への支援や手当をを求めるものですが、自由民主党神戸市会議員団は、予算第 1 号議案を承認することから不採択とします。

### 〔公明党〕

請願第 17 号「新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小・小規模事業者への直接支援策創設を求める請願」については、これまで神戸市が国・県に先行して直接支援してきた事業については、現在は国の「事業復活支援金」、県の支援事業において対応がなされており、売上げが減少した幅広い業種や業態の事業者を対象として支援がなされていること。また、今後の動向を見て、国・県の施策を補完する市内事業者への支援策も検討するとの当局の姿勢が示されたこと、及び、予算第 1 号議案を承認する立場から不採択といたします。

請願第 18 号「新型コロナウイルスに感染し、又は濃厚接触者となった小規模事業者に対する傷病手当等の制度創設を求める請願」については、神戸市では、国が示した通り、健康保険の被保険者と同様に国民健康保険加入の労働者がコロナに感染した場合に休み易い環境を整備することを目的として財政支援を行っていること。また、個人事業主を支給対象に加えることについては、基本的に国において検討するべきものと考え、及び予算第 1 号議案を承認する立場から不採択といたします。

### 〔日本維新の会〕

請願第 17 号 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小・小規模事業者への直接支援策創設を求める請願は、「売上が減少した全ての中小・小規模事業者に対して、市独自の直接支援策を創設すること」について、売上が減少する事由は、コロナウイルス感染症に限らず、その他の要因でも減少する可能性もあり得るため、適切ではないこと。また、神戸市の限られた原資から全ての中小・小規模事業者に対して支援をすることは、財政的根拠もなく、現実的でないことから不採択とする。

請願第 18 号 新型コロナウイルスに感染し、又は濃厚接触者となった小規模事業者に対する傷病手当等の制度創設を求める請願は、新型コロナウイルス感染症対策に伴う経済的影響は、全国的なものであり、国民健康保険の適用範囲の拡大等の対応については、国における検討を見守りたい。よって不採択とする。

## **[日本共産党]**

請願第 17 号、請願第 18 号については、いずれも採択を主張いたします。

第 17 号は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小・小規模事業者に対して直接支援策の創設を求める請願です。新型コロナウイルスにより事業者の経営が悪化しているのに、予算で出された市の対策は規模が小さく、効果があまりにも小さいものです。そもそも「市内の景気が持ち直している」あるいは「国の施策が整っている」とし、間接支援で十分であるという発想自体が誤りです。新型コロナウイルスの影響が長引く下、多くの事業者が休業や廃業の瀬戸際に立たされています。市として独自の直接支援をいまこそ行うべきです。

第 18 号は、新型コロナウイルス感染症に感染もしくは濃厚接触者となった小規模事業者に対して傷病手当・見舞金等の制度を創設することを求める請願です。小規模事業者は、新型コロナウイルスの感染が広がるもと、不安の中で商売を続けています。感染し、休業すれば、たちまち事業の継続が危ぶまれます。市はコロナ禍による影響が全国的なものであることを理由に国により実施されるべきとしています。しかし、事業者に対して傷病手当金や見舞金を創設している自治体はあり、国の交付金を活用している事例もあります。国の動きを待つのではなく、市として早急に制度を創設すべきです。

## **[立憲民主党]**

請願第 17 号 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小・小規模事業者への直接支援策創設を求める請願。神戸市では、新型コロナウイルス感染症の発生以降、事業者の事業継続ができるよう、「店舗家賃負担軽減補助金」や「家賃サポート緊急一時金」、「事業所税減免措置」などを実施し、これは現在、国・県の支援制度が運用されています。また、本市では、今後も引き続き市内事業者の声を丁寧に聞きながら、国・県の施策を補完する支援策も検討することから、本請願は不採択といたします。

請願第 18 号 新型コロナウイルスに感染し、又は濃厚接触者となった小規模事業者に対する傷病手当等の制度創設を求める請願。国民健康保険の傷病手当金については、被用者については国の制度が整った令和 2 年 5 月から本市でも実施しており、今後、小規模事業者に対する傷病手当等の制度創設については、国が制度設計すべきであると考えため、本請願を不採択といたします。

## **[つなぐ]**

請願第 17 号 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小・小規模事業者への直接支援策創設を求める請願、請願第 18 号 新型コロナウイルスに感染し、又は濃厚接触者となった小規模事業者に対する傷病手当等の制度創設を求める請願につい

ては、請願趣旨に賛同するため、採択を求めます。

### **【国民民主党・友愛】**

請願第 17 号 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小・小規模事業者への直接支援策創設を求める請願、請願第 18 号 新型コロナウイルスに感染し、又は、濃厚接触者となった小規模事業者に対する傷病手当等の制度創設を求める請願につきまして、下記のとおり意見表明いたします。

請願第 17 号の中小・小規模事業者への直接支援策については、国・県に先行して、本市が「店舗家賃負担軽減補助金」や「家賃サポート緊急一時金」、「事業所税減免措置」などを実施してきたが、現在、国・県による対応がなされており不採択といたします。

請願第 18 号の国民健康保険の傷病手当については、個人事業主を支給対象に加えることは、コロナ禍の影響が全国的に拡大している中、基本的に国において検討すべきものであり不採択とします。

### **【共創・国民民主】**

請願に対する会派の意見を申し上げます。

請願第 17 号、第 18 号については、予算を承認するため一事不再議により、不採択とします。

### **【平野（章）委員】**

請願第 17 号及び請願第 18 号については、当局の説明を了として、不採択とします。

### **【松本（し）委員】**

請願第 17 号「新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小・小規模事業者への直接支援策創設を求める請願」及び請願第 18 号「新型コロナウイルスに感染し、又は濃厚接触者となった小規模事業者に対する傷病手当等の制度創設を求める請願」につきましては、予算第 1 号議案を承認することなどから本件請願を不採択とします。

### **【上原委員】**

請願第 17 号及び請願第 18 号については、長引くコロナ禍で影響を受ける市内事業者の苦境をお聞きしており、身につまされる思いが有ります。ただ、国から交付される本市の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が 15 億円と限られた財

源の中、個人事業主に対して独自での見舞金や、全ての売上減少事業者に対する直接支援が容易でないと考え、不採択といたします。

### **【村上委員】**

請願第 17 号及び第 18 号について、中小・小規模事業者における新型コロナウイルス感染症感染拡大による影響については理解ができるものの、国・県・市の協調による現状の支援策に加えて、今後のさらなる支援施策についても、国や県との連携を行っていきことや限られた市の予算制約の中で状況に応じて適宜検討していくという当局の姿勢を了とし、不採択と致します。